

ヘルスケア産業研究会第2回セミナーのご案内

ヘルスケア産業研究会では「とやまヘルスケアコンソーシアム」の一環として、県民の健康長寿延伸や介護予防等につながる新たなヘルスケア産業の創出に向けたセミナーを開催しております。今回、ヘルスケアに求められる快適性について信州大学の感性工学手法による「快適性評価や製品の付加価値向上」等の取組を紹介するセミナーを開催いたしますので、皆様のご参加をお待ちしております。

日時

2021年11月12日 金 14:00~16:10

オンライン(ZOOM)開催

参加費無料

内容

13:30~14:00 ZOOMへの入室

14:00~14:05 開会挨拶

14:05~15:00 講演Ⅰ 「感性工学によるモノづくり」

信州大学繊維学部先進繊維・感性工学科

教授 上条 正義 氏

【概要】感性工学は、人と人が対話により相互理解し、モノづくりを実現するための支援技術であり、人と人が共創してモノづくりを行うプロセス（経験）に価値があることを顕在化させてくれます。情報、時間、場所を共有し、自己と他者との交流によってモノが創造されることは、創造されたモノだけでなく、モノを創り出す経験に強い愛着を持ちます。本講演では、共創を体験した方にどんな影響を与えるかを調査した結果を紹介し、感性工学による感性価値という新しい価値創造について紹介します。

15:00~15:15 (休憩)

15:15~16:10 講演Ⅱ 「客観的な着心地評価試験を目的とした信大オリジナル
下肢型ダミーの開発と適応事例の紹介」

信州大学繊維学部先進繊維・感性工学科

准教授 金井 博幸 氏

【概要】消費者にとって衣服の着心地は重要な関心事です。一般的に着心地の評価は人が衣服を着用し、そのときの印象に基づいて主観的に評価されます。研究室では信大オリジナルの客観的な着心地評価試験法を目指して日本人男性の標準体型をもつ下肢型ダミーを開発しました。このダミーは人体組織の硬さを模擬し、膝関節と股関節を90度に屈曲する足上げ動作が可能です。本講演では、動作ダミーを使って紳士用スラックスの試作開発をおこなった事例についても紹介します。

16:10 閉会

申込方法

下記参加申込WEBフォームからよりお申込みください。

◇参加申込WEBフォーム【申込締切：11月5日（金）】

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_7uSHCY8tR1elcyjNmwOAVg

◇インターネット接続可能な機器（パソコン・タブレット端末・スマートフォン等）をご用意ください。

◇申込フォームを受領後、参加申したいメールアドレスに、ご視聴用URLを送信します。

◇申し込み後に送付されるご視聴用URLは1件につき1名のみ視聴が可能です。

ご視聴用URLを他の方へ転送することはご遠慮ください。

◇視聴中の視聴者の映像及び音声はミュートになりますので、お気軽にご参加ください。

詳しくは、参加申込者へ別途メールにてご案内いたします。



講師の紹介

上条 正義教授

長野県上田市出身

1987年 信州大学繊維学部繊維工学科卒業。

信州大学大学院修了後、東京理科大学諏訪短期大学助手を経て、1996年 信州大学繊維学部感性工学科 助手となり、准教授を経て、2009年 信州大学繊維学部 教授となり現在に至る。人の生理・心理反応や行動の計測から快適感やストレスを評価する感性工学研究に興味を持つ。



金井 博幸准教授

2003年より信州大学繊維学部在籍し、助手(2003年)、助教(2007年)、講師(2009年)、准教授(2011年)を経て、現在に至る。「感覚計測工学に基づく繊維製品の設計と評価に関する研究」に従事している。繊維学会、日本繊維機械学会、日本繊維製品消費科学会、日本感性工学会の会員。



【主催】

【お問い合わせ先】

富山県、(公財)富山県新世紀産機業構

(公財)富山県新世紀産業機構 イノベーション推進センター ヘルスケア担当まで

〒933-0981 高岡市二上町150 富山県産業技術研究開発センター技術開発館2階

e-mail : health@tonio.or.jp TEL/0766-24-7112 FAX/0766-24-7122